



SHONAN

湘南鎌倉総合病院広報誌

し ょ う な ん め ー る

Mail

Number
2018 August

137



▶ 特集 ◀

副院長就任ご挨拶 主任外科部長 河内 順

蚊媒介感染症について

がんサロン

がん哲学外来のお知らせ

ひまわり (座間市)

撮影者: 医事課 内海 貴大

湘南鎌倉総合病院 主任外科部長

副院長

河内 順

Interview

Jun Kawachi



—Doctor's—
VOICE

ドクターから患者さんへ



特別インタビュー 副院長就任のご挨拶

専門性と地域密着性の両立

全力の医療提供と全力の教育機関を目指して ...

こんにちは。湘南鎌倉総合病院外科医師の河内（かわち）といいます。私は昭和47年に大阪鶴橋で生まれ、東京大田区を経て小学校から浪人時代までを神奈川県茅ヶ崎市で過ごしました。長崎大学を卒

業後、横浜市大で初期研修を行い、2000年から徳洲会に入職、現在に至ります。湘南鎌倉総合病院には2002年が初勤務であり、以後数度の転勤の後、2008年より在職しています。

なぜ医師になったのか

夢は「飛行機乗り、船乗り、人命救助」 運んだ先の治療にあたるのは誰か？

私の高校時代は世はバブル景気といわれた時であり、私の眼には大学生とは〈社会に出る前に親の金で遊ぶ人達〉としか映りませんでした。高校入学後早々に「大学進学はしない、将来は男らしく(?)、飛行機乗り、船乗り、人命救助のどれかにする」と周囲に宣言し、そのどのコースもある、海上保安官になると決めました。

しかし、高校3年生の秋になり「実際、人命救助で運んだ先で治療するのは誰だ?」という思いが湧きあがり、浪人した上で医学部を受験することにしました。海上保安庁の方は実際に筆記から体力試験まで受け、内定まで頂きましたが、辞退しました。今でも青い海を見ると、約束を果たさなかったような、ほろ苦い気分になることがあります。



そして、なぜ外科医を選んだのか

初期研修を終了後、大学の泌尿器科医局に入局しましたが、研究重視の姿勢に疑問を感じ、外科のトレーニングを受けて戻ろうと考え、当時珍しかった後期研修制度をもつ徳洲会の湘南外科グループ(SSA)の門をたたきました。ハードな研修を受け、チーフレジデント終了後、外科的な見地から全身を診る、という仕事に魅了され、そのまま外科のスタッフとして湘南外科グループに残るという選択をしました。

普段は消化器癌手術や外傷を含む救急外科手術を中心に診療を行っています。外科の朝は早く、回診は6時から、手術は7時から開始します。手術、外来の他にも書類作成、研究発表、論文、種々の委員会など仕事は多岐にわたります。また、他院への応援もあります。

※レジデント：専攻医

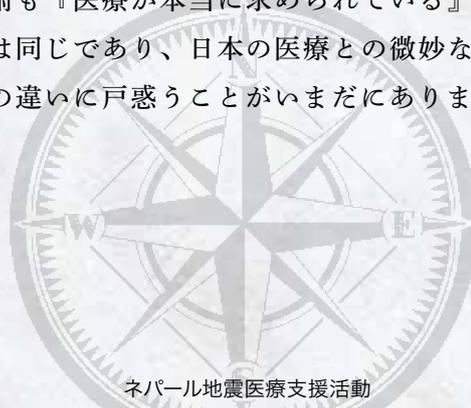


災害医療と途上国への医療協力

海を渡り活動する。もうひとつの夢の続きを医療行為と共に叶える

そんな中で私のライフワークが二つあります。一つは災害医療です。NPO 法人 TMAT（徳洲会の災害医療チーム）に参加する形で 2004 年のスマトラ島沖地震以来、海外 6 カ所、国内 3 カ所の災害に出動しました。現地に行っても何ができるかわからないという、不確定要素が大きく、同僚や患者さんに突然の迷惑をかけながらの活

動です。もう一つは途上国への医療協力です。NPO 法人ジャパンハートのプロジェクトに参加する形でラオスとカンボジアに計 10 回ほど、手術のために訪問しています。災害医療も途上国での手術も『医療が本当に求められている』という点では同じであり、日本の医療との微妙なニュアンスの違いに戸惑うことがいまだにあります。



ラオス人民民主共和国にて医療協力を行う



河内 順 (かわち じゅん)

長崎大学 副院長・主任外科部長

日本外科学会外科専門医・指導医、日本消化器外科学会消化器外科専門医、
消化器がん外科治療認定医、日本消化管学会胃腸科専門医、日本救急医学会専門医、
日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医、日本消化器病学会消化器病専門医、
日本脈管学会認定脈管専門医、がん治療認定医機構がん治療認定医、
身体障害者福祉法第 15 条指定医 (肢体不自由)、難病指定医

日本消化器外科学会、日本内視鏡外科学会、日本消化器内視鏡学会、日本臨床外科学会、
日本臨床腫瘍学会、日本外傷学会、日本 IVR 学会

消化器・一般外科、外傷外科

DOCTOR'S PROFILE



相反するものを両立

当院はこれからも、規模を拡大していきます。専門性と地域密着性というある意味相反するものを両立させようとしているのかもしれませんが。

また、初期臨床研修医や専攻医と呼ばれる若い医師が多く在籍する教育機関でもあります。彼らは上司だけでなく、患者さんに多くのことを教わりながら育っていきます。我々も全力で医療を提供しますので、近隣の皆さんにもご協力を頂きたいと思えます。



地域の防災訓練に参加



SSAロゴマーク

湘南外科グループ(SSA)とは

南関東の徳洲会のグループ病院を中心に14病院（へき地離島4病院を含む）で総合外科医を育てるための研修プログラムを実践するグループです。旧茅ヶ崎徳洲会総合病院が中心となって General surgeon を育てるためにアメリカ式の教育プログラムを取り入れて研修を行ったのが始まりで、初代チーフレジデントを輩出してから30年が経過した現在では、これまで50名以上のチーフレジデントが当プログラムを卒業しています。

※ SSA : Shonan Surgical Association を略したもの。日本名は湘南外科グループ。

※ General surgeon : 総合外科医

蚊媒介感染症

知っていますか？

薬剤師が注目する感染症

感染制御認定薬剤師
感染対策室

主任 萬 淳史

蚊によって媒介される感染症

猛 暑の毎日ですが、いかがお過ごしでしょうか？ 暑さのあまり、肌を露出すると蚊に刺されて不快な思いをされる方も多いのではないのでしょうか？ 日本人の多くは、蚊とは「刺されるとかゆい」あるいは、「羽音がうるさい」害虫としか認識していないかもしれません。

しかし、かつては日本でもマラリア、日本脳炎、デング熱など、蚊によって媒介される感染症が猛威をふるっていた時期があったそうです。今回は夏の時期に合わせて、蚊媒介感染症に焦点を当ててみたいと思います。

1 蚊媒介感染症 (Mosquito-borne Infection) とは？

蚊 媒介感染症とは、病原体を保有する蚊に刺されることによって起こる感染症のことです。これらの感染症は主に熱帯、亜熱帯地域で流行しています。我が国では日本脳炎が過去に国内流行していましたが、それ以外の蚊媒介感染症は輸入感染症※として海外から持ち込まれていました。しかしながら、2014年8月～10月にかけて、70年ぶりにデング熱の国内感染例が報告されたことから、デング熱の国内発生に対する予防対策や診療体制の整備が必要となりました。ジカウイルス感染症に関しては、世界保健機関 (World Health Organization: WHO) は2016年2月に、小頭症およびその他の神経障害の集団発生に関して、『国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態 (PHEIC)』を宣言しました。

同年11月にはジカウイルス感染症とその合併症のPHEICは解除されました。しかし、ジカウイルス感染症は依然として不明点が多く、今後も持続的な研究が必要な公衆衛生上の課題である、としています。

代表的な蚊媒介感染症 (7種類)

ウイルスが原因

ウエストナイル熱、黄熱、
ジカウイルス感染症、チクングニア熱、
デング熱、日本脳炎

原虫が原因

マラリア

輸入感染症とは

海外には、もともと我が国に常在しない、または頻度が少ない感染症の流行地域があります。海外渡航者のみならず、輸入食品や輸入動物などによって国内に持ち込まれ、発生する感染症も輸入感染症に含まれます。

出典：

□モダンメディア58巻6号2012「衛星昆虫の解説」日本における感染症媒介蚊 □厚生労働省検疫所 FORTH □蚊媒介感染症の診療ガイドライン(第4版)
□厚生労働省 HP 感染症情報/動物由来感染症/蚊媒介感染症 □国立感染症研究所 昆虫医学部 □日本感染症学会HP

2 原因と感染経路

主に感染蚊が刺すことにより、ヒトに感染 感染する蚊は疾患によって異なる

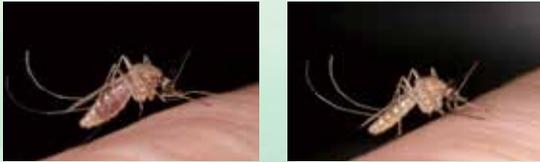
蚊は全世界で37属、約3,300種、日本では15属、約130種が知られています。日本に生息している蚊のうち、よく見られるのはイエカ属、ヤブカ属、ハマダラカ属です。これらの属名はそれぞれの蚊の特徴をよく表しており、**イエカは家の中でよく見る蚊、ヤブカはやぶに住む蚊、ハマダラカは羽に黒いまだら模様があります。**一方、それぞれの蚊の好む環境（発生場所）も異なります。都市部

の下水溝にアカイエカ、農村部の水田、湿原にシナハマダラカなどが発生します。竹筒、放置タイヤ、空き缶などにヒトスジシマカが発生します。

興味深いのは、蚊は種類ごとに吸血行動にはっきりした日周リズム（昼間吸血性 / 夜間吸血性）が決まっていることです。**イエカ属、ハマダラカ属の多くは夜間に、ヤブカの多くは昼間や薄暮に吸血します。**

●アカイエカ (*Culex pipiens pallens*)

イエカ属（日本全国に分布）
媒介する感染症：日本脳炎、ウエストナイル熱など



●シナハマダラカ (*Anopheles sinensis*)

ハマダラカ属（日本全国に分布）
媒介する感染症：ウエストナイル熱など
かつて日本で流行していたマラリアはほとんどが三日熱マラリアであり、シナハマダラカが主媒介蚊だった。一方、酷似のオオツルハマダラカが主媒介蚊だった可能性も高いとも考えられている。



●ヒトスジシマカ (*Aedes albopictus*)

ヤブカ属（日本全国に分布）
媒介する感染症：デング熱、ジカウイルス感染症、ウエストナイル熱、チクングニア熱、黄熱など



●コガタハマダラカ (*Anopheles minimus*)

ハマダラカ属（沖縄の宮古・八重山諸島に分布）
媒介する感染症：熱帯熱マラリアなど



出典：国立感染症研究所 昆虫医学部より

●ネッタイシマカ (*Aedes aegypti*)

ヤブカ属（現在、日本では生息が確認されていない）
媒介する感染症：デング熱、ジカウイルス感染症、黄熱、ウエストナイル熱など



3 治療方法

感染してからの治療よりも、蚊に刺されないための対策が重要

- マラリアについては、抗マラリア薬を投与します。
具体的には、キニーネ塩酸塩水和物やメフロキン塩酸塩、アトバコン・プログアニル合剤、アルテメテル・ルメファントリン合剤などがあります。マラリア原虫種、薬剤耐性の可能性、患者の年齢、妊娠の有無、感染の重症度の違いから、医師が判断し処方します。すなわち、医師の診察が必要となります。
- ウエストナイル熱、ジカウイルス感染症、チクングニア熱、デング熱、日本脳炎、黄熱は、対症療法が中心となります。

4 予防のポイント



予防は、肌の露出を少なくし、防虫剤を適宜使用するなど、蚊に刺されないように注意することが大切

- ①具体的には、長袖、長ズボンの着用、虫除けスプレーや軟膏の塗布、殺虫剤や蚊取り線香などでの対応があります。
- ②疾患別の予防策として、日本脳炎は不活化ワクチンによる予防接種、マラリアは予防内服も可能ですが、前述したとおり医師の診察が必要です。
- ③黄熱は黄熱ワクチン（生ワクチン）による予防接種で予防可能です。しかし、一般の医療機関では接種できず、検疫所などで接種することになります。
- ④ウエストナイル熱やジカウイルス感染症、チクングニア熱、デング熱にはワクチンも予防薬もありません。

いかがだったでしょうか？6月にサッカーワールドカップがロシアで開催され、我が国ではアジア初の開催となるラグビーワールドカップ2019、2020年の東京オリンピック開催など、国際的に注目度の高いイベントが目白押しです。それに伴い、海外旅行者が増加し、輸入感染症や蚊媒介感染症のリスクが増加すると考えられています。過度に恐れることはありませんが、侮ると思わぬ事態を招くかもしれません。正しく恐れて、楽しい夏を過ごす一助になればと思います。

がんサロン

がん体験者の語りの場です。
ふらっとお気軽にお越しください!

2階21番
オンコロジーセンター待合室
〈対象〉患者さんとそのご家族
参加費無料・事前申込不要・自由参加
〈定例〉第3土曜日(祝日除く)



8/18(土)
14~16時

「便秘と下剤のいろは」

〈最初の30分に〉
大石 弘貴 薬剤師によるレクチャー付

「高額療養費」

~医療費を大幅に下げる「高額療養費制度」の使い方~
〈最初の30分に〉
医事課高額療養費担当者 伊代野良太 副主任によるレクチャー付

9/15(土)
14~16時



がん哲学外来

~個性を引き出す~

9月1日(土) 14~16時
(13:30受付開始)



ひの おきお
樋野 興夫 先生

場 所: 湘南鎌倉総合病院 3階講堂
対 象: がん患者さんと家族、医療者どなたでも 参加費: 無料

「がん哲学」とはあまり耳慣れない言葉かもしれませんが、がんに罹って初めて生命のこと、周囲のこと、自分のこと... 考え直す方も多いのではないのでしょうか。医療の現場と患者さんの思いのギャップを埋めるためにも役立つと考え、この講演会を企画しました。是非お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

医療法人 沖縄徳洲会

湘南鎌倉総合病院



〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370番1
TEL 0467-46-1717(代表) FAX:0467-45-0190
ホームページアドレス: <http://www.shonankamakura.or.jp>
(直通)健康管理センター:0467-44-1454 人工膝関節センター:0467-46-7172
しょうなんメール 編集・発行:湘南鎌倉総合病院 年報広報誌委員会

SHONAN KAMAKURA
GENERAL HOSPITAL

